

信州型フリースクール

令和6年度版

認証制度のご案内

令和6年4月に、一定の基準を満たすフリースクール等民間施設を県が認証し、必要な支援等を行う制度を創設しました！

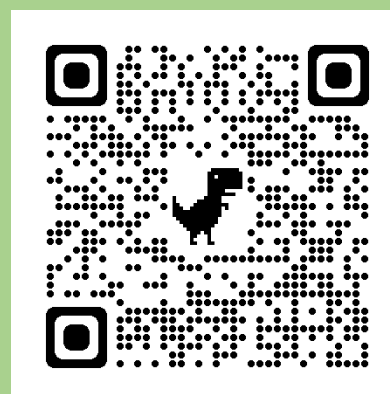
主な認証基準 <2つの類型により認証基準が一部異なります>

項目	居場所支援型	学び支援型
活動目的	県内に所在し、不登校児童生徒等への支援を主な目的としていること (法人・個人は問わない)	
利用児童生徒数	県内居住の義務教育段階の不登校児童生徒等が複数人利用していること	
スタッフの資格	資格等の保有は問わない	1人以上が教員免許を取得していること
開所日数	週1日以上、平日の日中時間帯に開所していること	週3日以上、平日の日中時間帯に開所していること
活動実績	1年以上の活動実績があること	
在籍校との連携・協力	利用者の個々の状況や特性に沿った伴走方針や支援計画等を策定し、在籍校と十分な連携・協力関係を構築していること	
在籍校での出席扱い	在籍校での出席扱いは問わない	在籍校での出席扱いは問わないが、希望がある場合、そのうちの1人以上は出席扱いを受けていること

※全13項目ある基準等の詳細は、「信州型フリースクール認証制度実施要綱」をご確認ください。

- ・ 認証は、3年間有効です。
- ・ 申請書類の審査・現地調査等、一定の手続きを経た上で、実施要綱に基づく認証懇談会構成員の意見等を踏まえて認証されます。
- ・ 認証のスケジュールや手続きフローは裏面をご覧ください。

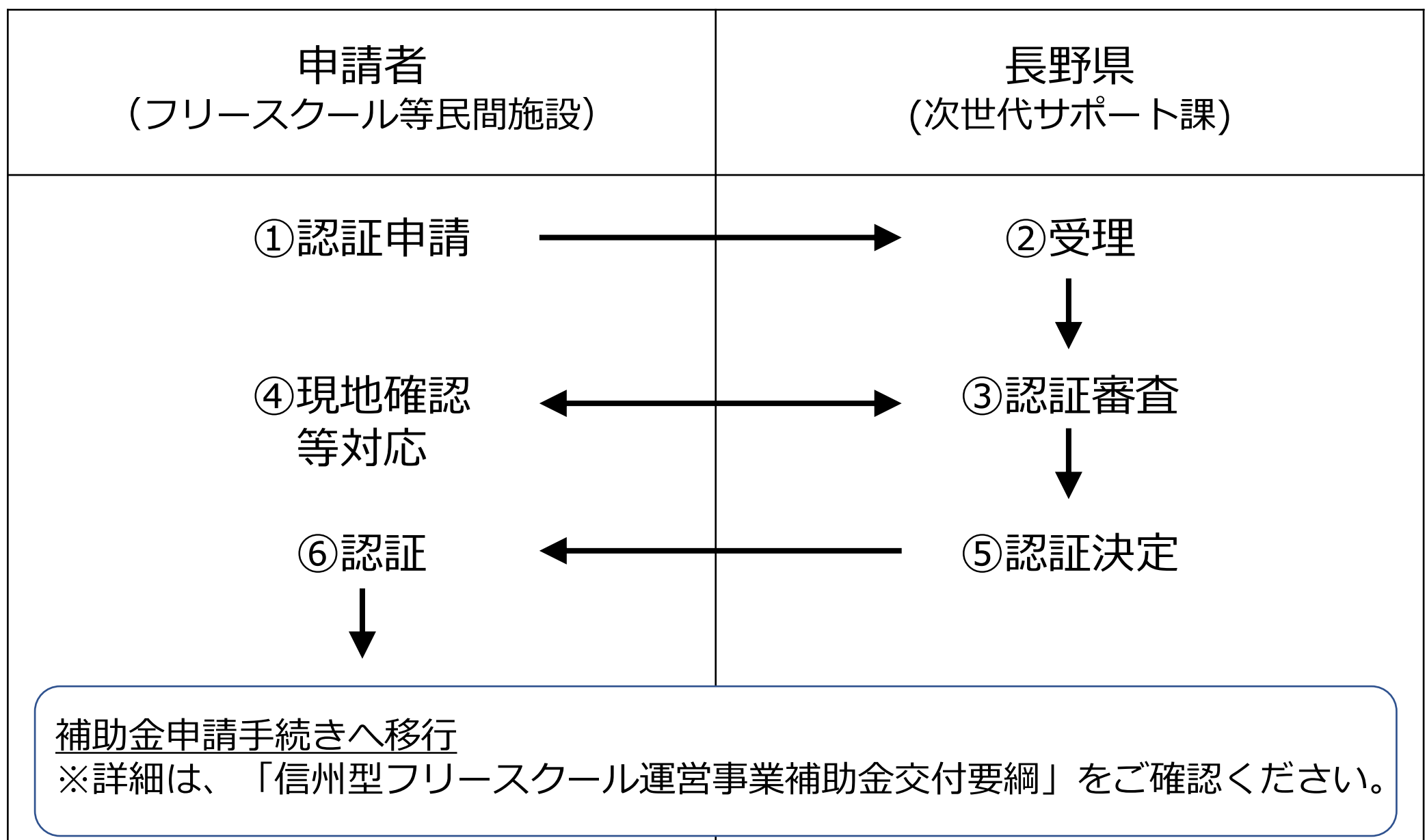
要綱や申請書類等は、
こちらからダウンロード
できます（長野県HP）



認証フリースクールは、
運営経費に係る補助金の申請が可能です。

認証区分	居場所支援型	学び支援型
補助対象経費	<u>【職員人件費】</u> ・ 認証区分に応じて必要な支援員及び事務員等の人件費 <u>【支援充実に必要な経費】</u> ・ 外部講師の謝金、旅費 ・ 職員の研修会開催費、外部研修の参加費 ・ 学びに資する教材費 ・ 体験活動に要する経費	
補助率	1 / 2 以内	
補助限度額	1 者あたり開所日数や実利用人数により 年間48～60万円	1 者あたり開所日数や実利用人数により 年間140～200万円

■ 認証の主な手続きフロー



認証フリースクールに対しては、運営経費の補助のほか、**研修・情報発信・連携促進等**のトータルでの支援を順次進めており、増加する不登校児童生徒等の多様な学びの場の確保・充実を図ります。